

登録コード	ASH02500	開講年度	2026				
授業科目	食品分子機能学特別演習 I					担当教員	片山 茂
英文授業名	Advanced Seminar for Molecular Functions of Food I					副担当	三谷 塁一・河原 岳志・田中 沙智
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室			授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。					⇔	食品分子機能学における十分な専門知識のもと、科学英語論文の内容をよく理解し、論理的に解説できるようになる。
授業の概要	食品分子機能学分野における最新の科学論文を選定し, プレゼンテーション形式で解説を行うとともに, それにもとづく討論を行う。						
Contents:	The purpose of this seminar is to acquire fundamental skills including information gathering, data analysis, and presentation. Participants will introduce some articles of English language journals in the research area of Molecular Functions of Food.						
授業計画	第1回: 演習内容の概要説明 第2回: 学術雑誌の解説 第3回: 学術情報データベースの利用方法 第4回: 学術文献データベースの解説と演習 第5回: 学術専門誌の解説と科学論文の選定方法 第6回: 科学論文の読解演習 第7回: 科学論文の説明スライド作成の演習 第8回: 食品化学分野の科学論文の選定と輪読 第9回: 食品化学分野の科学論文のプレゼンテーション演習・討論 第10回: 食品機能学分野の科学論文の選定と輪読 第11回: 食品機能学分野の科学論文のプレゼンテーション演習・討論 第12回: 食品免疫学分野の科学論文の選定と輪読 第13回: 食品免疫学分野の科学論文のプレゼンテーション演習・討論 第14回: 食品分子機能学の科学論文の選定と輪読 第15回: 食品分子機能学の科学論文のプレゼンテーション演習・討論 第16回: 総合討論と総括						
成績評価の方法	発表内容およびレポートをもとに総合的に評価する。						
成績評価の基準	評価基準: 評語 略記号 点数 秀 S 90-100点 優 A 80-89点 良 B 70-79点 可 C 60-69点 不可 D 0-59点						
事前事後学習の内容	授業内容を各自振り返り, 理解を深めておくこと。						
履修上の注意	特になし						
質問,相談への対応	原則, 授業時間中に対応します。						
学生へのメッセージ	前向きに取り組んでください。						
【教科書】	特になし						
【参考書】	選定した科学論文						